

私立大学図書館協会 1999年度第6回国際図書館協力委員会議事要録

日時 : 2000年1月25日(火) 14:00~16:00

場所 : 関西学院大学

出席者: 大迫 重治(東海大学)
中元 誠(早稲田大学)
加藤 恭輔(中京大学)
鈴木 敏之(関西学院大学)
加藤 好郎(委員長 慶應義塾大学)
事務局: 酒井 明夫(慶應義塾大学)
柳下 俊江(慶應義塾大学)

報告事項

1999年12月20日に開催された臨時常任幹事会議事要録に基づき、結果報告がなされた。継続審議となっていた国際図書館協力基金およびシンポジウムについて提案通り承認されたが、シンポジウムのみ2001年度以降の予算化となった。

協議事項

- 1 基金については、臨時常任幹事会で承認が得られたため、規程の作成、趣意書および賛同企業への基金応募の文書作成に向け、協議がなされた。
- 2 シンポジウムについては、12月8日の常任幹事会で来年度の予算化が認められたため、具体的に協議をすすめてきたが、12月20日の臨時常任幹事会では2001年度以降予算化する方向で検討されることとなった。委員会としては、私大協で予算化、主催とし、委員会が企画という方向で予算化に向け、会長校に再検討の意向を表したいとした。さらに、予算化再検討の意向表明と併行して、シンポジウムの準備に際し、メアリー・ジャクソン氏の快諾をすでに得ているため、第5回委員会でまとめたA案に基づき、具体的な協議がなされた。(詳細は別紙参照)
- 3 搬送事業については、神戸女学院および東海大学からの申請があった。委員会において了承された。今後の展開としては日本資料を求めている機関のリスト化、主に欧米、アジア方面で積極的に仲介を行いたいとした。最終的にはホームページにリストを掲載し、斡旋を本格化させたいとした。

以上

*次回 2000年3月上旬 慶應義塾大学

国際図書館協力基金および国際図書館協力シンポジウム準備日程メモ

<基金>

- 2月15日 規程・趣意書・基金応募原稿
基金口座設置
応募文書発送先リスト作成
- 3月1日 応募文書発送

<シンポジウム>

- 2月 下旬 シンポジウム講演者の打診と決定
シンポジウム案内状作成
- 3月 中旬 招待状および案内状発送(出欠返信 4月22日迄)
- 4月22日 ~ 招待者、参加者の出席者数をもとに当日まで詳細準備

国際図書館協力シンポジウム

- 日 時 : 2000年5月22日(月) 午後1時
- 場 所 : 慶應義塾大学 北新館ホール
- テーマ : 「グローバルな資源の共有」
- 講演者 : メアリー・ジャクソン氏 (ARL)
- パネラー : 国立国会図書館・東京大学・東京工業大学・早稲田大学・法政大学・
西地区から1~2校より各1名 計7名
- 司会 : 慶應義塾大学

<当日のスケジュール>

- | | | | | |
|------------|----------------------|--------|-----|--------|
| 午前10時~午後1時 | 打ち合せ | 慶應義塾大学 | 北新館 | 第2会議室 |
| 午後1時 ~午後4時 | 講演および
パネルディスカッション | 同大学 | 北新館 | ホール |
| 午後4時 ~午後5時 | レセプション | 同大学 | 北新館 | カフェテラス |